令和６年度自己評価・学校関係者報告書

学校法人つくし野学園　白百合幼稚園

１．教育目標

「　私たちは　神さまの子ども　兄弟姉妹です。

いのちを大切に　ゆるしあえる人　になりましょう　」

２．令和６年度年間目標

小組：教師や友達との信頼関係を築き、一緒に生活する楽しさを知る。
中組：遊びを通して自己を発揮し、お互いの思いや考えを出し合いながら相手の気持ちに気付く。
大組：友達と力を合わせ生活に見通しを持って過ごす。
　　進学に向け、自分で考え最後までやり抜く意欲を身につける。

３．保護者　学校評価アンケート結果

２４年度幼稚園教育アンケート集計結果

	質　問　項　目	総得点
1	園目標をご存知ですか	96
2	幼稚園の教育は園目標と一致していると思いますか	99
3	幼稚園の教育は毎月の「保育案」に沿っていると思いますか	98
4	幼稚園教育を通して神様の愛を身近に感じていると思いますか	98
5	お子さまのモンテッソーリ教育の活動について十分だと思いますか	98
6	本園の教育活動全般に満足されていますか	99
7	教職員は熱心に教育に取り組んでいると思いますか	98
8	教職員同士のチームワークは取れていると思いますか	99
9	教職員は園児一人ひとりの性格や特性に配慮した指導を行っていますか	90
10	教職員は保護者からの相談や連絡事項に丁寧に応じていると思いますか	98
11	幼稚園で起きた事故・怪我などについて責任を持って対応していると思いますか	98
12	教職員の電話や来客などへの対応は適切だと思いますか	96
13	遊具・施設設備は子どもに適していると思いますか	96
14	安全指導・安全管理は適切だと思いますか	98
15	お子さまは幼稚園に楽しんで通っていますか	99
16	お子さまは幼稚園教育を通して確実に成長されていると思いますか	99
17	子ども同士の好ましい人間関係が構築されていると思いますか	98
18	懇談会・保育参観・面接は有効な時間になっていると思いますか	95
19	園だより・園長便り・ブログ・掲示板などの情報は十分だと思いますか	91
20	「こすもす」（預かりクラス）を利用したことがありますか	75
21	正課の体操指導があることについてどう思いますか	98
22	正課の英語指導があることについてどう思いますか	96

※今回の保護者アンケートの回答率は、60％でした。保護者の皆様からの評価に関しては、一定のご理解をいただけて感謝しています。
なお、「こすもす」（預かりクラス）を利用したことがありますかの問いは、利用していないご家庭もあるため

数字が低くなっています。

4．職員　評価項目の達成状況

「学校評価・教職員個別調査」の中から「教育創りの関する質問項目」の集計結果（抜粋）

教育創りに関する質問項目	24年度	23年度
教育理念や基本方針が明文化され、周知されているか	80	88
教育課程・指導計画が作成されているか	90	89
組織的な仕事がなされているか	80	74
幼稚園教育要領をふまえて日々の保育を行なっているか	99	92
教職員間で子どもの共通理解・発達の確認がなされているか	80	92
教職員間で諸会議が適切になされているか	80	70
指導計画の立案・確認は行われているか	99	92
子どもとの信頼関係の確保に努めているか	99	92
日常保育のための環境構成を適切に行っているか	99	97
子どもの様子を評価・反省し保育に生かしているか	99	97
日常の保育が適切に記録し活用されているか	90	97
子どもへの共通理解が行われているか	80	87
保護者理解と個別対応がなされているか	90	92
預かり保育を適正に行っているか	80	78

※教員の評価に関しては、「教職員間で子どもの共通理解・発達の確認がなされているか」においては、今後、研修会に積極的に参加し職員間で話し合いを重ねていきたいと思います。

5．外部講師の活用

現在白百合幼稚園では、正課の活動に「体操指導」と「英語レッスン」の時間を設け、この時間については、外部より専門講師を依頼し学年にあったカリキュラムで指導を受けています。
在園児の体操に対する取り組み姿勢は前向きで、保護者からの評判も高いです。また同社が本園で主催している課外教室への保護者の評判の良く、正課の体操指導に併せて白百合の子どもたちの「体操」において質的向上が実感しています。
英語レッスンについては、「外国の方との交流」という目標でレッスンを受けることで、子どもたちも喜んで参加しています。体操指導や英語レッスンは、他園でも積極的に取り入れており、今後の幼稚園教育の中では必要不可欠な要素になっており、７年度からは、満３歳児クラスも参加する予定にしています。
今後も委託会社と協力しながら質的向上を図っていきたいと思います。

6．評価結果まとめと課題

（1）「モンテッソーリ教育について」

白百合幼稚園の志望理由に「モンテッソーリ教育を取り入れている」という理由を挙げる方が非常に多いです。縦割りクラスで行うお仕事に関しては、一人っ子の保護者から、兄弟姉妹のように過ごせる環境が良い点という声があります。自分の好きなことに集中して行えることも良い環境ととらえていただけています。
さらに二人担任に関しても、子どもたちを手厚く見てもらえる安心感につながっているようで、今後も白百合幼稚園でのモンテッソーリ教育の在り方を考えながら、モンテソーリ教育を通して子どもが主体的に活動できる場としていきたいと思います。その上で、バランスの取れた“モンテッソーリ教育と集団活動の融合”をアピールしていきたいと思います。

（2）これからの幼稚園

7年度より満3歳児クラス（ゆり組）をはじめるにあたり、6年度からいろいろな準備を行ってきました。
幸い、予想していた人数よりも入園予定者が多いことに喜びを感じています。
これからも、子どもたちそして保護者のみなさまに幼稚園ができることを増やしていこうと思います。

7．2024年度　学校関係者評価委員会報告書

○園自己評価は適切になされているか
適切になされている。

○今後取り組むべき課題は適正に設定されているか
適正に設定されている。

○期待すること
- 園児数の減少傾向にあるが、少人数であるからこそ、きめ細やかな対応が可能ともなる。
  このように問題点も良い方向に捉え、対応していってほしい。
- 様々な職場で、仕事の場で傷つく場が増えているという。教職員の心のケアにも取り組み、
  先ずは教職員が心をしっかりと保ち、本業である子どもたちの教育に対応していってほしい。

○その他
- 素晴らしい仕事をしている。幼稚園はとても大事。社会の基盤となるところ。頑張ってほしい。
- 保護者から寄せられるたくさんの意見を真摯に受けとめ、よりよい環境を求めて頑張っていることに
  頭が下がる。
- 業務が多く、人も少なく、ゆとりのない中、研修を受ける時間が取れない現状をよく理解できる。
  なんとか上手くいくとよい。
- 隣接する教会には、子育てを終えた信者もいる。教会だから提供できることがある。幼稚園と教会とが
  コミュニケーションを密にして、幼稚園だけではできないことも、教会との関係のなかで築いていけたらよい。